

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじん しんにほんふいるはーもにーこうきょうがくだん 公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	理事長:宮内 義彦		
制作団体所在地	〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3すみだトリフォニーホール7階 (最寄:JR総武線・東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」)		
電話番号	03-5610-3820	FAX番号	03-5610-3825
ふりがな 公演団体名	しんにほんふいるはーもにーこうきょうがくだん 新日本フィルハーモニー交響楽団		
代表者職・氏名	専務理事:林 豊		
公演団体所在地	〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3すみだトリフォニーホール7階 (最寄:JR総武線・東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」)		
制作団体 設立年月	1972年 9月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長:宮内 義彦/副理事長:日枝 久 専務理事:林 豊 理事:泉谷 直木,澤上 篤人,庄子 幹雄,三村 孝仁,門脇 賀智志,澁谷 哲一,鈴木 茂晴,山本 亨,國部 毅,清水 喜彦,竹原 一衛	(1)団体構成員 音楽監督:上岡 敏之 楽員80名 事務局員24名 計104名 (2)加入条件:楽員の採用は当団既定の要綱に従ったオーディションによる。事務局員の採用は当団既定の面接による。年齢・国籍などの条件なし。	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	松葉 陽子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	石川 潔

<p>制作団体沿革</p>	<p>1972年、指揮者・小澤征爾のもの楽員による自主運営のオーケストラとして創立。97年より墨田区に移転。同年オープンすみだトリフォニーホールを活動の本拠地とし、日常の練習と公演を行うという日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会、特別演奏会を行うほか、地域の学校体育館や小中学校の音楽授業、各種施設を訪れるなど、地域に根差した演奏活動も精力的に行っているのが特徴。99年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任。2016年9月にはドイツの歌劇場で研鑽を積んだ上岡敏之が音楽監督に就任、精緻できめの細かい音楽性で聴衆の心を掴んでいる。このほか04年に久石譲と立ち上げた“新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ”で幅広い人気を集めている。近年の斬新な企画と優れた演奏は高く評価されており、2020年9月からはComposer in Residence and Music Partnerに就任。</p>																																																																						
<p>学校等における公演実績</p>	<p>・墨田区内の小中学校の体育館へ出向くコミュニティコンサート 31回 ※2021年度は感染症対策の観点から、すみだトリフォニーホールで開催。</p> <table border="1" data-bbox="395 548 1209 1093"> <thead> <tr> <th>1-15回</th> <th>会場</th> <th>16-31回</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1989/7/5</td><td>立花小学校、錦糸中学校</td><td>2005/10/23</td><td>寺島中学校、豎川中学校</td></tr> <tr><td>1990/9/2</td><td>第三吾嬬小学校、豎川小学校</td><td>2006/11/5</td><td>東吾嬬小学校、言問小学校</td></tr> <tr><td>1991/9/15</td><td>向島中学校、両国小学校</td><td>2007/10/14</td><td>隅田小学校、押上小学校</td></tr> <tr><td>1992/10/10</td><td>外出小学校、吾嬬第三中学校</td><td>2008/10/26</td><td>鐘淵中学校、立花中学校</td></tr> <tr><td>1993/7/11</td><td>吾嬬第二中学校、緑小学校</td><td>2009/11/26</td><td>第一寺島小学校、立花吾嬬の森小学校</td></tr> <tr><td>1994/11/13</td><td>隅田第二小学校</td><td>2010/10/11</td><td>第三吾嬬小学校、梅若小学校</td></tr> <tr><td>1995/10/15</td><td>第二吾嬬小学校、錦糸小学校</td><td>2011/10/30</td><td>緑小学校、言問小学校</td></tr> <tr><td>1996/11/3</td><td>柳島小学校、隅田第二小学校</td><td>2013/9/29</td><td>桜堤中学校、吾嬬第一中学校</td></tr> <tr><td>1997/7/13</td><td>菊川小学校</td><td>2014/9/21</td><td>中和小学校、隅田小学校</td></tr> <tr><td>1998/6/14</td><td>両国小学校、隅田中学校</td><td>2015/10/12</td><td>第三吾嬬小学校、両国小学校</td></tr> <tr><td>1999/10/31</td><td>第三寺島小学校、中和小学校</td><td>2016/10/16</td><td>東吾嬬小学校、梅若小学校</td></tr> <tr><td>2000/9/24</td><td>両国小学校、小梅小学校</td><td>2017/10/7</td><td>本所中学校、吾嬬第二中学校</td></tr> <tr><td>2001/10/28</td><td>第二寺島小学校、柳島小学校</td><td>2018/10/21</td><td>桜堤中学校、第三寺島小学校</td></tr> <tr><td>2003/10/26</td><td>二葉小学校、第三寺島小学校</td><td>2019/10/20</td><td>中和小学校</td></tr> <tr><td>2004/11/6</td><td>横川小学校、八広小学校</td><td>2020/10/11</td><td>寺島中学校</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>2021/9/13</td><td>緑小学校田</td></tr> </tbody> </table> <p>・その他、毎年区立の全ての小中学校で行っている室内楽形態のアウトリーチ授業 ・地域拠点契約を結んでいる可見市で行っている室内楽形態のアウトリーチ授業</p>			1-15回	会場	16-31回	会場	1989/7/5	立花小学校、錦糸中学校	2005/10/23	寺島中学校、豎川中学校	1990/9/2	第三吾嬬小学校、豎川小学校	2006/11/5	東吾嬬小学校、言問小学校	1991/9/15	向島中学校、両国小学校	2007/10/14	隅田小学校、押上小学校	1992/10/10	外出小学校、吾嬬第三中学校	2008/10/26	鐘淵中学校、立花中学校	1993/7/11	吾嬬第二中学校、緑小学校	2009/11/26	第一寺島小学校、立花吾嬬の森小学校	1994/11/13	隅田第二小学校	2010/10/11	第三吾嬬小学校、梅若小学校	1995/10/15	第二吾嬬小学校、錦糸小学校	2011/10/30	緑小学校、言問小学校	1996/11/3	柳島小学校、隅田第二小学校	2013/9/29	桜堤中学校、吾嬬第一中学校	1997/7/13	菊川小学校	2014/9/21	中和小学校、隅田小学校	1998/6/14	両国小学校、隅田中学校	2015/10/12	第三吾嬬小学校、両国小学校	1999/10/31	第三寺島小学校、中和小学校	2016/10/16	東吾嬬小学校、梅若小学校	2000/9/24	両国小学校、小梅小学校	2017/10/7	本所中学校、吾嬬第二中学校	2001/10/28	第二寺島小学校、柳島小学校	2018/10/21	桜堤中学校、第三寺島小学校	2003/10/26	二葉小学校、第三寺島小学校	2019/10/20	中和小学校	2004/11/6	横川小学校、八広小学校	2020/10/11	寺島中学校			2021/9/13	緑小学校田
1-15回	会場	16-31回	会場																																																																				
1989/7/5	立花小学校、錦糸中学校	2005/10/23	寺島中学校、豎川中学校																																																																				
1990/9/2	第三吾嬬小学校、豎川小学校	2006/11/5	東吾嬬小学校、言問小学校																																																																				
1991/9/15	向島中学校、両国小学校	2007/10/14	隅田小学校、押上小学校																																																																				
1992/10/10	外出小学校、吾嬬第三中学校	2008/10/26	鐘淵中学校、立花中学校																																																																				
1993/7/11	吾嬬第二中学校、緑小学校	2009/11/26	第一寺島小学校、立花吾嬬の森小学校																																																																				
1994/11/13	隅田第二小学校	2010/10/11	第三吾嬬小学校、梅若小学校																																																																				
1995/10/15	第二吾嬬小学校、錦糸小学校	2011/10/30	緑小学校、言問小学校																																																																				
1996/11/3	柳島小学校、隅田第二小学校	2013/9/29	桜堤中学校、吾嬬第一中学校																																																																				
1997/7/13	菊川小学校	2014/9/21	中和小学校、隅田小学校																																																																				
1998/6/14	両国小学校、隅田中学校	2015/10/12	第三吾嬬小学校、両国小学校																																																																				
1999/10/31	第三寺島小学校、中和小学校	2016/10/16	東吾嬬小学校、梅若小学校																																																																				
2000/9/24	両国小学校、小梅小学校	2017/10/7	本所中学校、吾嬬第二中学校																																																																				
2001/10/28	第二寺島小学校、柳島小学校	2018/10/21	桜堤中学校、第三寺島小学校																																																																				
2003/10/26	二葉小学校、第三寺島小学校	2019/10/20	中和小学校																																																																				
2004/11/6	横川小学校、八広小学校	2020/10/11	寺島中学校																																																																				
		2021/9/13	緑小学校田																																																																				
<p>特別支援学校における公演実績</p>	<p>2016年3月 東京都立墨田特別支援学校 2017年2月 東京都立江東特別支援学校 2018年2月 東京都立小平特別支援学校 2018年12月 東京都立光明学園 2019年11月 東京都立光明学園 2021年6月 東京都立城南特別支援学校</p>																																																																						
<p>参考資料の有無</p>	<p>A</p>	<p>申請する演目のチラシパンフレット等</p> <p>申請する演目のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有</p> <p>無</p> <p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p> <p>有</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>https://youtu.be/RWvgxbG6W7w</p> <p>https://youtu.be/defVe6ZC9rg</p> <p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p>																																																																				
	<p>Aの提出が困難な場合</p>	<p>今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>有</p> <p>※公開資料有の場合URL</p> <p>https://youtu.be/RWvgxbG6W7w</p> <p>https://youtu.be/defVe6ZC9rg</p> <p>ID: <input type="text"/></p> <p>PW: <input type="text"/></p>																																																																				

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 新日本フィルハーモニー交響楽団】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	中学生	
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)			
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)			
企画名	新日本フィルハーモニー交響楽団 オーケストラ魅力発見コンサート				
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	J.ウィリアムズ: スター・ウォーズより「メイン・タイトル」 (6分) 久石譲: オーケストラ・ストーリーズ「となりのトトロ」より、「さんぽ」ほか抜粋 *楽器紹介 (15分) マスカーニ: カヴァレリア・ルスティカーナ間奏曲 (4分) ベートーヴェン: 交響曲第7番イ長調op.92より、第1楽章 (11分) 休憩 (10分) <指揮者コーナー> ドヴォルザーク: スラブ舞曲集第1集op.46より、第1番ハ長調 (15分) アンダーソン: トランペット吹きの休日 (3分) 学校校歌 (4分) 外山雄三: 管弦楽のためのラプソディ (7分) アンコール) ロッシーニ: ウィリアム・テル序曲(スイス軍の行進) (3分) 公演時間(約95分、お話し含む) 上記、2021年度プログラムです。指揮者と話し合いの上プログラム決定するのですが、2022年度の指揮者がまだ未定のため前年度のプログラムを添付いたします。				
著作権	制作団体が所有	<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	代表的な映画音楽J.ウィリアムズのスターウォーズから始まり、ジブリの代表作「となりのトトロ」より「さんぽ」。ここではストーリーを追いながら、オーケストラを構成する楽器紹介をする 作曲家自身が編曲したオーケストラ・ストーリーズより抜粋した曲をお届けする。 次に、いわゆるクラシック曲として弦楽器の美しい調べが印象的なマスカーニのカヴァレリア・ルスティカーナ、のどめカンタービレでもおなじみとなったベートーヴェンの交響曲第7番から第1楽章をお聴きいただくことで、定番クラシックの静かで美しい曲から、華やかで迫力のある曲まで楽しんでもらう。 後半冒頭では民族的なリズムが印象的なスラブ舞曲で生徒児童に指揮を体験してもらい、音楽・芸術活動への興味関心を高める。運動会などで耳なじみのあるトランペット吹きの休日、そして学校校歌をオーケストラverに編曲したものをお届けする(新型コロナウイルスが収束していれば、オーケストラ伴奏で児童生徒の皆様にご覧いただく)。そして、日本に古くから伝わる八木節を元になぎやかに展開していく管弦楽のためのラプソディを終曲に、アンコールでは誰もが耳にしたことのあるロッシーニの名作オペラから最も有名な行進曲をお聴きいただく。 ※演奏曲目未定のため、昨年度の概要を参考にしています。				
演目選択理由	初めてクラシックに接する子どもたちにも抵抗のないよう、緩急織り交ぜ、クラシックの古典的な名曲から民族豊かな作品、古くから日本にある民謡を取り上げた日本人作曲家の作品まで幅広く選択した。比較的長時間の鑑賞だが、飽きがこないよう、映画音楽、CM等で取り上げられたことのある耳なじみの作品をバランスよく配置し、楽器についても弦楽器中心のもの、管楽器、打楽器が活躍する作品とどんな児童生徒にも楽しんで頂き、興味を持ってもらえるよう工夫した。 ※演奏曲目未定のため、昨年度の選択理由を参考にしています。				
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	【指揮者コーナー】 1曲の中で4名程度の生徒で指揮体験をする(学校によって、生徒児童のリレー形式 あるいは複数人で同時に指揮台の上で指揮をする)。クラス対抗などのゲーム性を取り入れ、どうすればオーケストラを思うようにコントロールできるか予めお送りする予習ビデオや事前のワークショップでチーム内・クラス内で話し合いの場を設け、協力しながら指揮体験に参加することで、音楽に対する理解を深めようという狙いがある。受け身の音楽鑑賞ではなく、自分自身で指揮を振る(あるいは級友が指揮を振っているのを見る)ことで、音楽に参加している実感を感じることが出来るのではないかと考える。 これから実施する令和3年度の事前ワークショップや本公演の際の反省点や改善点も踏まえ、令和4年度はさらに多くの生徒に主体的に取り組んでもらえるよう工夫していく。 【学校校歌】 普段はピアノ伴奏でしか歌うことのない校歌を予めオーケストラ伴奏に編曲し、様々な楽器の音色と迫力を感じながらハーモニーの素晴らしさ・オーケストラや音楽の面白さを感じてもらう。新型コロナウイルスの蔓延状況にもよるが、声が出せるような状況だったならば、オーケストラ伴奏と一緒に歌ってもらい、オーケストラの一員となって表現して頂く。				
出演者	指揮者: 1名(未定) 司会: 1名(未定) オーケストラ(61名 2管10型) ※演奏曲目未定のため昨年度のデータのまま算出				
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 63 名 スタッフ: 9 名 合計: 72 名	機材等 運搬方法	積載量: 4 t 車長: 9 m 台数: 1 台		

<p>実施に当たっての 会場条件</p>	<p>実施条件等確認書①をご確認ください。</p>					
<p>会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安</p>	<p>前日仕込み</p>	<p>無</p>	<p>会場設営の所要時間</p>		<p>1時間30分</p>	<p>時間程度</p>
	<p>到着</p>	<p>仕込み～音出し</p>	<p>本公演</p>	<p>内休憩</p>	<p>撤去</p>	<p>退出</p>
	<p>11:30</p>	<p>11:30～14:00</p>	<p>14:00～15:30</p>	<p>10分</p>	<p>15:30～16:30</p>	<p>16:30</p>
<p>※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。</p>						
<p>児童・生徒の 参加可能人数</p>	<p>ワークショップ</p>		<p>約50～400人</p>			
	<p>本公演</p>		<p>約50～400人</p>			
<p>ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>本公演で行う、指揮者コーナーでの4名程度の指揮のリレー(2回で8名程度)のための事前の指揮練習をピアノ伴奏及び楽員若干名、もしくは学校で用意できる打楽器等を取り入れて行う。事前に実際の指揮の動画(指揮の簡単なノウハウ・指揮有りor指揮無し)の演奏の違い・実際のリハーサル映像・通しでの演奏)を送付、授業等で研究しておいてもらう。ワークショップでは実際に指揮者の指導を受け、指揮をする生徒だけでなくどうしたらうまくオーケストラを鳴らすことが出来るか考え、実践する。</p>					
<p>ワークショップ 実施形態の意図</p>	<p>クラス対抗・チーム対抗などゲーム感覚を取り入れ、競いながらみんなで協力する中で音楽の理解を深めてもらうことを意図している。事前に送付した映像資料から各生徒が指揮には何が必要か・何を意識して指揮を振っているのかを考え、ワークショップではその疑問を実際に指揮者にぶつけ、指揮者とのやり取りや実際に指揮体験をする中で音楽がどういうものか・指揮をしてメンバーをまとめるという仕事はどういうものかを感じ取ってもらう。よりよい音楽にするためにはどうしたら良いか、児童生徒自身が自発的にまたそれぞれが意見を出し合い協力しながら答えを見つけていく過程で、自然と音楽への興味が深まるように期待したい。また、これから実施予定の和3年度実施WSの反省を生かし、より児童生徒が能動的に取り組みやすいような工夫も出来たらと考えている。</p>					
<p>特別支援学校での 実施における工夫点</p>	<p>普段と変わらずリラックスして聴いて頂くことを優先し、演奏の楽しさを五感で感じられる場を提供する。弊団の特別支援学校での演奏経験を踏まえ、TVや映画などで普段聴き馴染みのある楽曲も多く取り上げ、緩急織り交ぜたプログラムにすることで飽きずに楽しめる工夫をした。古典派のクラシック中心に幅広く楽しみながら鑑賞して頂くことで、芸術の多様な側面を感じてもらう。</p>					
<p>実施可能時期 ◇はB区分申請 団体のみ</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>					

1	桂冠名響コンサートマスター		豊嶋 泰嗣	
2	ソロ・コンサートマスター		崔 文洙	
3	コンサートマスター		西江 辰郎	
4	第1ヴァイオリン	フォアシューラー	堀内 麻貴	
5		フォアシューラー	山田 容子	
6			稲垣 桃子	
7			岸田 晶子	
8			古日山 倫世	
9			澤田 和慶	
10			塩澤 菜美	
11			宗田 勇司	
12			竹中 勇人	
13			田村 直貴	
14			松宮 麻希子	
15			山口 幸子	
16			吉鷹 梨佐	契約
17	第2ヴァイオリン	首席	ビルマン 聡平	
18		フォアシューラー	佐々木 絵理子	
19			今高 友香	
20			小池 めぐみ	
21			砂畑 佳江	
22			田村 安紗美	
23			中川 富美子	
24			中矢 英規	
25			深谷 まり	
26			松崎 千鶴	
27			山崎 恵子	
28	ヴァイオラ	首席	脇屋 冴子	契約
29		首席	中 恵菜	契約
30	ヴァイオラ	フォアシューラー	脇屋 冴子	
31			醍醐 のり子	
32			高橋 正人	
33			濱本 実加	
34			原 孝明	
35			間瀬 容子	
36			矢浪 礼子	
37			吉鶴 洋一	
38	チェロ	首席	長谷川 彰子	
39		首席	桑田 歩	契約
40		フォアシューラー	川上 徹	
41			飯島 哲蔵	
42			エリクソン・サミュエル	
43			多田 麗王	
44			弘田 徹	
45			森澤 泰	
46			矢野 晶子	
47	コントラバス	首席	菅沼 希望	
48		首席	竹田 勉	
49		フォアシューラー	城 満太郎	
50			藤井 将矢	
51			村松 裕子	
52			原田 遼太郎	
53	フルート	首席	野津 雄太	
54			野口 みお	
55			渡辺 泰	
56	オーボエ	首席	神農 広樹	
57		首席	古部 賢一	寄具
58			浅間 信慶	
59			森 明子	
60	クラリネット	首席	重松 希巳江	
61		副首席	中館 壮志	
62		副首席	マルコス・ベレス・ミランダ	
63			楠木 章	契約
64	ファゴット	首席	河村 幹子	
65		首席	坪井 隆明	
66			石川 晃	
67			佐久間 大作	
68	ホルン	首席	笠松 長久	契約
69		首席	日高 剛	契約
70	ホルン	副首席	吉永 雅人	
71			金子 典樹	
72			田島 小春	
73			田中 雅樹	
74			藤田 麻理絵	
75	トランペット	副首席	市川 和彦	
76			杉木 淳一朗	
77	トロンボーン	首席	古賀 儀治	契約
78		副首席	山口 尚人	
79			奥村 晃	
80			鈴木 崇弘	
81	チューバ	首席	佐藤 和彦	
82	ティンパニ	首席	川瀬 達也	
83		首席	山内 創一朗	契約
84	パーカッション		藤野 真那	
85			柴原 誠	

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	C33	分野	音楽	種目	オーケストラ等	ブロック	C	区分	A区分
公演団体名	新日本フィルハーモニー交響楽団				制作団体名	公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団			

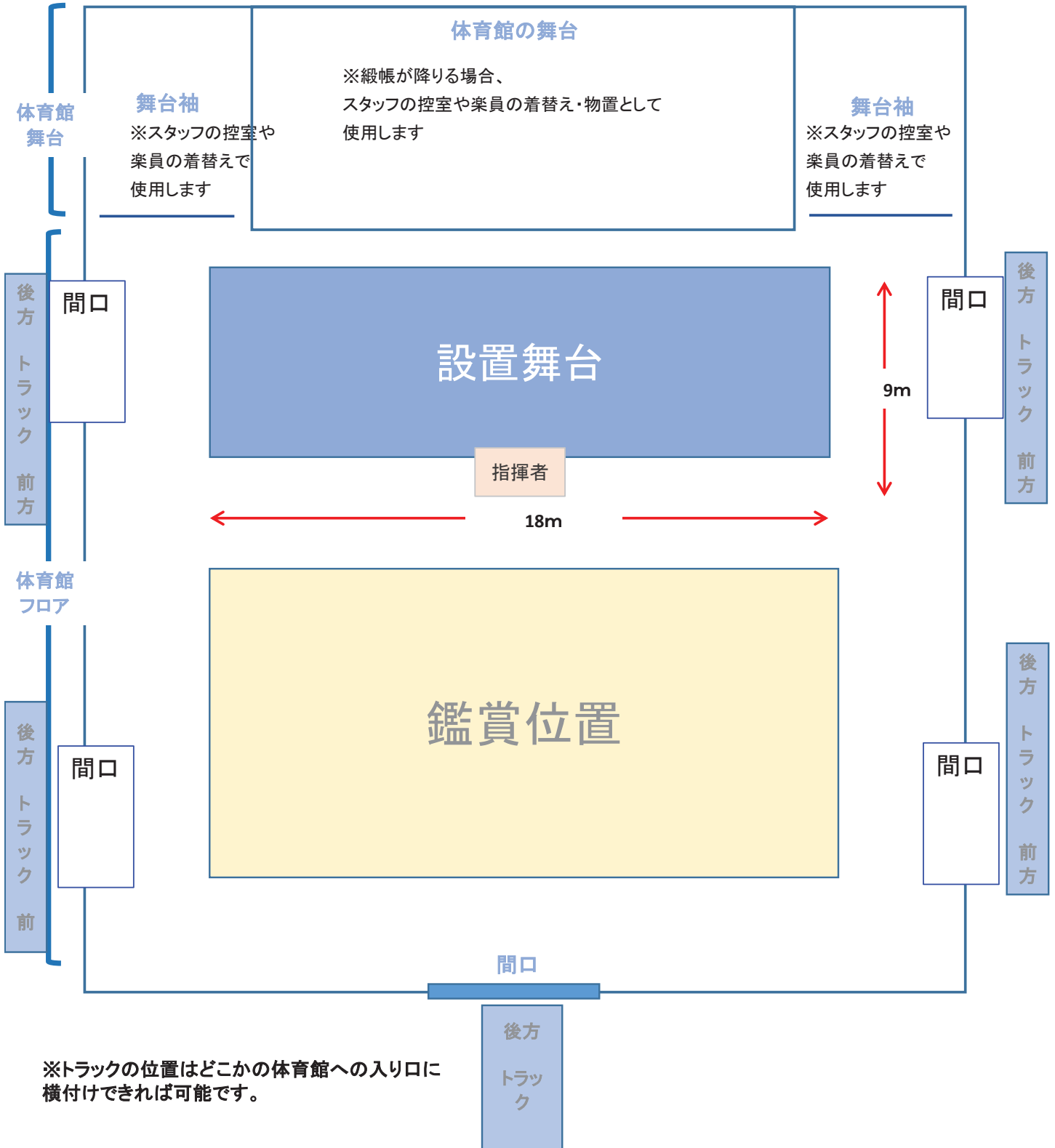
① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談	
控室について	必要数 *	6室	条件		指揮者・司会・コンサートマスター(各1名) 男性(30名)・女性(30名)・スタッフ(10名)の計6部屋			可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			4tロングトラック	1台	乗用車	3台	不可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細							/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			4tロングトラック				不可	
	搬入車両の横づけの要否 *			要				不可	
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			5m以内				可	
	搬入経路の最低条件			4tロングトラック(長さ9m×高さ3.5m×幅2.5m)が校内に入れてかつ体育館に横付けできること				不可	
	理由			・体育館へ楽器を搬入する際に距離があると準備するのが難しくなるため(スタッフ数に限りがあります) ・雨天の場合、楽器が濡れないようにするため ・2階以上の場合は、開催前の早い時期に事前にご連絡お願い致します				/	
	設置階の制限 *			1階				不可	
	搬入間口について 単位:メートル		幅	2	高さ	-		不可	
WSIについて	参加可能人数		40～500名						
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *	小学生	中学生		可		
	所要時間の目安 単位:分	90分程度					可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				/	
	鑑賞可能人数			ステージ側のフロアから9mほどを演奏場所とするので、そこから1m～2m離れたところから体育館内に収容できる人数まで(40～500名程)				可	
	舞台設置場所 *			フロア				不可	
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	18	奥行	9	高さ	不可	
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要				可
		舞台袖スペースの条件 *							
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		可	
	遮光(暗幕等)の要否 *			不要	理由	光のさし方によっては指揮者が見えにくいなどの状況が発生するためあつたほうがよいです。		可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可	
		ピアノの事前調律 *		不要				可	
	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			可	
	公演に必要な電源容量			※主幹電源の必要容量				可	
その他特記事項							応相談		
学校敷地内に大型バス2台の留め置きが可能なこと							可		
学校周辺道路が大型車両の通行可能であること。特に学校敷地内にトラックが入る際の曲り口等十分な広さがあること。							不可		

会場図面【本公演】(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	2	高さ	-
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		5m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



※トラックの位置はどこかの体育館への入り口に横付けできれば可能です。

横付けできない場合でも、5m以内の範囲で運べること

会場図面【ワークショップ】(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	無	高さ	無
搬入車両の横づけの可否		無		
横づけができない場合の搬入可能距離		無		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

